

3 公埼理第 249 号
令和 3 年 8 月 10 日

各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本浩之
専門性委員会担当理事 乙戸崇寛
装具療法地域連携対策委員長 中野 克己



令和 3 年度 装具療法地域連携対策委員会研修会のご案内

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本会の運営に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨今、脳卒中後遺症の方では下肢装具を作製し、デイケアや短時間型デイサービスなどをご利用にならず、在宅生活を継続される方もおられます。長年、在宅で生活をされるなかで、状態の変化や装具の故障などに気がつかず問題になることも見受けられます。

現状を踏まえ、当会は①装具療法に関わる理学療法士の知識・技術の向上②装具作製後のフォローアップに関する地域連携・システムの構築③必要な方に対して適切な装具が行き渡るための関係職種への普及・啓発活動を目的に装具療法地域連携対策委員会を設置しました。

今回、普段地域で活動されている介護支援専門員の方に装具をより身近に感じて頂きたく、装具に関わる上で必要な知識や制度、相談先についての研修会を企画致しました。装具に関する疑問を解決する機会になれば幸いです。

なお、本研修会は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、オンライン開催といたします。多くのご参加を心よりお待ち申し上げます。

敬具

記

1. 日時：令和 3 年 12 月 17 日(金曜日) 19:00～20:30
2. 開催地：WEB 開催 (Zoom ミーティング)
3. テーマ：「脳卒中の在宅のケア～下肢装具を中心に～」
講義 1) 装具療法について
2) 装具の制度について
4. 講師：野中 悠志 氏 ((株)リップル nozomi こしがや 理学療法士)
渡邊 雅恵 氏 (さいたま市立病院 理学療法士)
5. 対象：介護支援専門員、看護師、介護福祉士、社会福祉士、
健康運動指導士、柔道整復師 等

主催：(公社)埼玉県理学療法士会

装具療法地域連携対策委員会

後援：(一社)埼玉県介護支援専門員協会

脳卒中の在宅のケア

—下肢装具を中心に—

2021年

12月17日 金 19:00-20:30

WEB開催 ZOOM入室(18:45～)

第1部

「装具療法について」

講師：野中悠志 ((株)リップルnozomiこしがや 理学療法士)

第2部

「装具の制度について」

講師：渡邊雅恵 (さいたま市立病院 理学療法士)

対象：介護支援専門員、看護師、介護福祉士、社会福祉士、
健康運動指導士、柔道整復師など

参加費：無料

申し込み方法：当会HPにあります本研修会「申込フォーム」、
または右記QRコードからお申込みできます。

申し込み期間：令和3年11月1日(月)～12月10日(金)

定員：80名(先着順にて定員になり次第、〆切となります)

・申し込み後、自動返信メールの送付をもって受付完了と致します。



お問い合わせ

(公社)埼玉県理学療法士会

装具療法地域連携対策委員会 研修担当

e-mail:souguiinkaitasyokusyu@gmail.com